

市民ネットワーク・の다가通信

No.121
2017年4月

野田市議会議員
小室みえこ
野田市山崎2694 C-302

編集発行:市民ネットワーク・の다가 住所:野田市野田312 代表 鈴木真理子 Tel:7123-6981 Fax:7123-6982
http://www.shiminnetnoda.sakura.ne.jp Eメール shiminnetnoda@chorus.ocn.ne.jp

番号制度、問題は山ほど!

- ①番号で個人情報管理することは憲法13条プライバシー権の侵害
- ②一つの番号で個人を一元管理する国民総背番号制は市民を監視管理する
- ③民・官で使う情報漏えいの危険
- ④グローバル企業の利益を生む為の利活用

その他、諸々の問題が山積みです。

数字で見ると

◇通知カードは世帯ごとで送付

通知カード発送数	64,796通
戻ってきた数	5,547通
再発送、窓口交付の数	990通
受け取り拒否	32通

◇マイナンバーカード(個人番号カード)は一人一枚

申請された数	16,752枚
申請された方に渡った枚数	13,061枚
申請後取り消し	19枚

【今自治体で問題に なっていること】

「市県民税の特別徴収税額決定通知書」にマイナンバーを記載するのか?

【総務省の通知】 行政は毎年5月に市民が勤める事業所に対して市町村税などの給料から天引きされる特別徴収税額の「決定通知書」を送付しています。今年も総務省が個人番号を記載する様式に変更したことにより、市町村に対して個人番号を記入して事業所に送るようになると通達がありました。官が民に個人番号を知らせることになります。(本人が番号の提供を拒んでも提供してしまうこととなります)



【送付の方法は?】

番号が送付されてきた一昨年前を思い出して下さい。あの時は簡易書留で送られてきました。しかし今回は、普通郵便で送っています。

【普通郵便のリスクは?】

誤配や、抜き取り、紛失などのリスクは?野田市では一事業者から普通郵便ではリスクがあるので、記載の場合は簡易書留で送付してほしいという意見をいただいたという答弁がありました。

【送付料金の違いは?】

普通郵便	396万円
特定記録郵便	770万2千円
簡易書留	1,124万6千円

【小室みえこのコメント】

私自身も年末調整の書類に番号を記載する欄がありましたが、①番号制度に反対していること②国税庁も未記載でも受理すると確認できたことから、番号は記入せずに提出しました。

事業者にとっても個人番号の取扱いは厳重に管理を求められ、また故意に漏えいした場合の罰則も厳しく雇用主にも責任が及ぶ場合もあります。どんなにセキュリティ対策を講じてもやはりリスクはあります。そして、万が一漏えいなどの被害に遭ってしまったら誰も責任を取ってくれません。他市の動向を見ていくという答弁でした。記載しないと判断した自治体もあります。野田市も市民生活を守るために記載しない判断をすべきです。

改めて番号制度に反対します。